



パッケージ Astra Automation

NetApp
September 02, 2026

This PDF was generated from https://docs.netapp.com/ja-jp/astra-automation-2310/reference/package_endpoints.html on September 02, 2026. Always check docs.netapp.com for the latest.

目次

パッケージ	1
Astra API (ACC) パッケージエンドポイント	1
新しいパッケージを作成する	1
パラメータ	1
要求の本文	1
応答	4
応答	10
応答	11
応答	11
応答	12
エラー	12
用語の意味	13
すべてのパッケージを一覧表示	20
パラメータ	20
応答	22
応答	23
応答	24
応答	24
エラー	25
用語の意味	25
パッケージを取得する	36
パラメータ	36
応答	36
応答	42
応答	43
応答	43
エラー	44
用語の意味	44
パッケージを削除する	51
パラメータ	51
応答	51
応答	51
応答	52
応答	52
エラー	53
用語の意味	53

パッケージ

Astra API (ACC) パッケージエンドポイント

パッケージAPIは、インストール可能なソフトウェアパッケージを表します。

新しいパッケージを作成する

POST /accounts/{account_id}/core/v1/packages

作成するパッケージ API リソースの希望値を指定します。

パラメータ

Name	を入力します	入力	必須	説明
account_id	string	path (パス)	True	包含するアカウントリソースのID • 例: {{.Account}}

要求の本文

作成するパッケージ API リソースの希望値を指定します。

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	リソースのメディアタイプ。定義された値は次のとおりです： • 「application/astra-package」
バージョン	string	True	リソースのバージョン。定義された値は次のとおりです： • "1.0"
packageName	string	True	パッケージ名を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • 最小長さ: 1 • 最大長: 31 例の値: • "acc" • "acs" • 「trident」

Name	を入力します	必須	説明
packageVersion	string	True	パッケージのSemVerを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • SemVerスキーマに準拠
packageType	string	True	パッケージの種類を示すJSON文字列。これは、完全インストールパッケージかパッチかを示します。定義された値は次のとおりです： • "インストール" • "patch"
bundleName	array[string]	False	パッケージが含まれているバンドルの名前を含むJSON文字列のJSON配列。
severityLevel	string	True	このパッチまたはインストールの重大度レベルを示すJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • 「recommended」 - インストールを推奨 - デフォルト値 • 「critical」 - 重大なバグ修正やセキュリティパッチに対処するため、インストールを強く推奨します
画像	配列["画像"]	False	パッケージの一部である各 Docker イメージを含む JSON オブジェクトの JSON 配列。
アーティファクト	配列["アーティファクト"]	False	このパッケージに関連付けられている追加の成果物（バイナリファイルなど）を記述するJSONオブジェクトのJSON配列。
files	配列["files"]	False	JSONオブジェクトのJSON配列。各オブジェクトは、このパッケージに関連付けられた画像以外の成果物を表します。

Name	を入力します	必須	説明
upgradableVersions	"upgradableVersions"	False	パッケージバージョンにアップグレード可能な最小バージョンと最大バージョンを含むJSONオブジェクト。
依存関係	配列["依存関係"]	False	このパッケージをインストールするために必要な、特定の依存関係の最小バージョンを記述するJSONオブジェクトのJSON配列
メタデータ	"type_astra_metadata"	False	リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです： • Astra メタデータスキーマに準拠します。作成時に指定しない場合、ラベルのないメタデータオブジェクトが作成されます。

▼ リクエスト例

```
{
  "type": "application/astra-package",
  "version": "1.0",
  "packageName": "acc",
  "packageVersion": "22.09.1",
  "packageType": "patch",
  "severityLevel": "recommended",
  "images": [
    {
      "imagePath": "/globalcicd/acc",
      "imageName": "storage-provider",
      "imageTag": "1.3.116",
      "imageDigest":
"sha256:2e04d178815537b0ad8c3224e8754e3364456781a161f1be239853dae33deafc
"
    },
    {
      "imagePath": "/globalcicd/acc",
      "imageName": "storage-backend-metrics",
      "imageTag": "1.3.45",

```

```

      "imageDigest":
"sha256:2e04d178815537b0ad8c3224e8754e3364456781a161f1be239853dae33deafc
"
    },
    {
      "imagePath": "/globalcicd/acc",
      "imageName": "credentials",
      "imageTag": "1.3.45",
      "imageDigest":
"sha256:2e04d178815537b0ad8c322445654e33642da781a161f1be239853dae33deafc
"
    }
  ],
  "files": [
    {
      "fileName": "astra_control_center_min.yaml",
      "fileIdentifier": "astra_min",
      "fileMediaType": "application/x-yaml",
      "fileContents":
"VGhpcyBpcyBzdXBwb3NlZCB0byBiZSBhIGNvbXBvZXRzZXNzZWQgZmlsZSBjb250ZW50"
    }
  ],
  "dependencies": [
    {
      "componentName": "acc",
      "componentMinVersion": "22.04.29"
    },
    {
      "componentName": "kubernetes",
      "componentMinVersion": "v1.19.7",
      "componentMaxVersion": "v1.22"
    },
    {
      "componentName": "trident",
      "componentMinVersion": "v21.01.1"
    }
  ]
}

```

応答

Status: 201, Returns the newly created package resource in the JSON response body.

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	リソースのメディアタイプ。定義された値は次のとおりです： 「application/astra-package」
バージョン	string	True	リソースのバージョン。定義された値は次のとおりです： "1.0"
ID	string	True	リソースのグローバル意識別子。定義された値は次のとおりです： UUIDv4スキーマに準拠
packageName	string	True	パッケージ名を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： - 最小長さ：1 - 最大長:31 例の値: "acc" "acs" 「trident」
packageVersion	string	True	パッケージのSemVerを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： SemVerスキーマに準拠
packageType	string	True	パッケージの種類を示すJSON文字列。これは、完全インストールパッケージかパッチかを示します。定義された値は次のとおりです： "インストール" "patch"
bundleName	array[string]	False	パッケージが含まれているバンドルの名前を含むJSON文字列のJSON配列。

Name	を入力します	必須	説明
severityLevel	string	True	このパッチまたはインストールの重大度レベルを示すJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • 「recommended」 - インストールを推奨 - デフォルト値 • 「critical」 - 重大なバグ修正やセキュリティパッチに対処するため、インストールを強く推奨します
packageState	string	True	パッケージの動作状態を示す値を含むJSON文字列。パッケージの確認とインポートが完了すると、ステータスは「complete」と表示されます。そうでない場合は、状態は「incomplete」と表示されます。定義された値は次のとおりです： • 「verifying」 - パッケージは検証中です • 「corrupt」 - パッケージが破損しています • 「incomplete」 - パッケージに要素が不足しています • 「available」 - パッケージに関連するすべての要素が利用可能であり、パッケージはすぐに使用できます。

Name	を入力します	必須	説明
packageStateTransitions	配列 ["type_astra_stateTransition"]	True	JSONオブジェクトのJSON配列。各オブジェクトは、特定の定義済み状態からの許可された状態遷移のセットを表します。各JSONオブジェクトには「from」と「to」というフィールドが含まれており、「from」の値は状態の名前、「to」の値は許可された宛先状態の配列です。定義された値は次のとおりです： 状態遷移スキーマに準拠する
packageStateDetails	配列 ["type_astra_stateDetail"]	True	現在の「状態」に関する詳細情報を一覧表示するJSONオブジェクトのJSON配列。詳細情報が利用できない場合、この配列は空になります。 最小アイテム数：0
画像	配列["画像"]	False	パッケージの一部である各 Docker イメージを含む JSON オブジェクトの JSON 配列。
アーティファクト	配列["アーティファクト"]	False	このパッケージに関連付けられている追加の成果物（バイナリファイルなど）を記述するJSONオブジェクトのJSON配列。
files	配列["files"]	False	JSONオブジェクトのJSON配列。各オブジェクトは、このパッケージに関連付けられた画像以外の成果物を表します。
upgradableVersions	"upgradableVersions"	False	パッケージバージョンにアップグレード可能な最小バージョンと最大バージョンを含むJSONオブジェクト。

Name	を入力します	必須	説明
依存関係	配列["依存関係"]	False	このパッケージをインストールするために必要な、特定の依存関係の最小バージョンを記述するJSONオブジェクトのJSON配列
メタデータ	"type_astra_metadata"	True	リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです： • Astra メタデータスキーマに準拠します。作成時に指定しない場合、ラベルのないメタデータオブジェクトが作成されます。

▼ 回答例

```
{
  "type": "application/astra-package",
  "version": "1.0",
  "id": "54edc2b3-18c5-5371-904b-ebcd04d88bdc",
  "packageName": "acc",
  "packageVersion": "22.09.1",
  "packageType": "patch",
  "packageState": "available",
  "packageStateTransitions": [
    {
      "from": "verifying",
      "to": [
        "corrupt",
        "incomplete",
        "available"
      ]
    },
    {
      "from": "corrupt",
      "to": [
        "incomplete",
        "available"
      ]
    }
  ],
  {
```

```

    "from": "incomplete",
    "to": [
      "corrupt",
      "available"
    ]
  },
  {
    "from": "available",
    "to": [
      "corrupt",
      "available"
    ]
  }
],
"packageStateDetails": [],
"severityLevel": "recommended",
"images": [
  {
    "imagePath": "/globalcicd/acc",
    "imageName": "storage-provider",
    "imageTag": "1.3.116",
    "imageDigest":
"sha256:2e04d178815537b0ad8c3224e8754e33642da781a161f1be239853dae33deafc
"
  },
  {
    "imagePath": "/globalcicd/acc",
    "imageName": "storage-backend-metrics",
    "imageTag": "1.3.45",
    "imageDigest":
"sha256:2e04d178815537b0ad8c3224e8754e33642da781a161f1be239853dae33deafc
"
  },
  {
    "imagePath": "/globalcicd/acc",
    "imageName": "credentials",
    "imageTag": "1.3.45",
    "imageDigest":
"sha256:2e04d178815537b0ad8c3224e8754e33642da781a161f1be239853dae33deafc
"
  }
],
"files": [
  {
    "fileName": "astra_control_center_min.yaml",
    "fileIdentifier": "astra_min",

```

```

    "fileMediaType": "application/x-yaml",
    "fileContents":
"VGhpcyBpcyBzdXBwb3NlZCB0byBiZSBhIGNvbXBvZWNzZWQgZmlsZSBjb250ZW50"
  }
],
"dependencies": [
  {
    "componentName": "acc",
    "componentMinVersion": "22.04.29"
  },
  {
    "componentName": "kubernetes",
    "componentMinVersion": "v1.19.7",
    "componentMaxVersion": "v1.20"
  },
  {
    "componentName": "trident",
    "componentMinVersion": "v21.01.1"
  }
],
"metadata": {
  "labels": [],
  "creationTimestamp": "2022-10-06T20:58:16.305662Z",
  "modificationTimestamp": "2022-10-06T20:58:16.305662Z",
  "createdBy": "8f84cf09-8036-51e4-b579-bd30cb07b269"
}
}

```

応答

Status: 401, Unauthorized

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ 回答例

```

{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/3",

```

```
"title": "Missing bearer token",
"detail": "The request is missing the required bearer token.",
"status": "401"
}
```

応答

Status: 400, Bad request

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	
invalidFields	配列["invalidFields"]	False	無効なリクエストボディフィールドのリスト

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/5",
  "title": "Invalid query parameters",
  "detail": "The supplied query parameters are invalid.",
  "status": "400"
}
```

応答

Status: 409, Conflict

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

Name	を入力します	必須	説明
invalidFields	配列["invalidFields"]	False	無効なリクエストボディフィールドのリスト

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/10",
  "title": "JSON resource conflict",
  "detail": "The request body JSON contains a field that conflicts with an idempotent value.",
  "status": "409"
}
```

応答

Status: 403, Forbidden

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/11",
  "title": "Operation not permitted",
  "detail": "The requested operation isn't permitted.",
  "status": "403"
}
```

エラー

Status: 404, Not found

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	

Name	を入力します	必須	説明
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ エラー応答の例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/2",
  "title": "Collection not found",
  "detail": "The collection specified in the request URI wasn't found.",
  "status": "404"
}
```

用語の意味

▼ 定義を参照

dependsOnImages

Name	を入力します	必須	説明
imagePath	string	True	このDockerイメージへのパスを含むJSON文字列。レジストリ名を含めてはならず、ルートからイメージへの絶対パスのみを含める必要があります。例：/globalcidc/acc 定義値： • 最小長さ：1 • 最大長さ：1023
imageName	string	True	Docker イメージ名を含む JSON 文字列。定義された値は次のとおりです： • 最小長さ：1 • 最大長さ：63

Name	を入力します	必須	説明
imageTag	string	True	この画像のタグ/バージョンを表すJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • 最小長さ：1 • 最大長さ：31

画像

Name	を入力します	必須	説明
imageName	string	True	Docker イメージ名を含む JSON 文字列。定義された値は次のとおりです： • 最小長さ：1 • 最大長さ：63
imagePath	string	True	このDockerイメージへのパスを含むJSON文字列。レジストリ名を含めてはならず、ルートからイメージへの絶対パスのみを含める必要があります。例：/globalcidc/acc 定義値： • 最小長さ：1 • 最大長さ：1023
imageTag	string	True	この画像のタグ/バージョンを表すJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • 最小長さ：1 • 最大長さ：31
imageDigest	string	True	この画像のダイジェストを表すJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • 定義された正規表現は次のとおりです ：<code>"^(sha256:)[0-9a-f]{64}\$"</code>

Name	を入力します	必須	説明
dependsOnImages	配列["dependsOnImages"]	False	現在のイメージをインストールまたはアップグレードするために必要なイメージを記述するJSONオブジェクトのJSON配列。

dependsOnComponents

Name	を入力します	必須	説明
componentName	string	True	コンポーネント名を表すJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • "acc" • "acs" • 「trident」 • "kubernetes"
バージョン	array[string]	True	現在のイメージをインストールするために必要なコンポーネントのバージョンを定義するJSON文字列のJSON配列。

アーティファクト

Name	を入力します	必須	説明
artifactName	string	True	ファイル名を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • 最小長さ：1 • 最大長さ：63
artifactIdentifier	string	True	このファイルの識別子を含むJSON文字列。同じパッケージタイプのバージョン間では、ファイル名は変更される可能性があります、識別子は通常同じままです。定義された値は次のとおりです： • 最小長さ：1 • 最大長さ：511

Name	を入力します	必須	説明
artifactPath	string	True	既知の Astra Control Center データストア / ロケーションのルートからこのアーティファクトへのパスを含む JSON 文字列。例：/vmware/1.0/ 定義されている値は次のとおりです： • 最小長さ：1 • 最大長さ：1023
artifactVersion	string	False	提供されている場合、その成果物のバージョンを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • SemVerスキーマに準拠 • 最小長さ：1 • 最大長さ：31
dependsOnComponents	配列 ["dependsOnComponents"]	False	現在のイメージをインストール/アップグレードするために必要なインストール済みコンポーネントを記述するJSONオブジェクトのJSON配列。

files

Name	を入力します	必須	説明
fileName	string	True	ファイル名を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • 最小長さ：1 • 最大長さ：63

Name	を入力します	必須	説明
fileIdentifier	string	True	このファイルの識別子を含むJSON文字列。同じパッケージタイプのバージョン間では、ファイル名は変更される可能性があります、識別子は通常同じままです。定義された値は次のとおりです： • 最小長さ：1 • 最大長さ：511
fileMediaType	string	True	ファイルのメディアタイプを含むJSON文字列。定義済み値は、"IANA"で定義されているメディアタイプです。さらに、yamlファイル用のapplication/x-yamlまたはapplication/yamlもサポートされています。 • 最小長さ：1 • 最大長さ：211
fileContents	string	True	ファイルの内容を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • Base64 スキーマに準拠します。FIXME - これが圧縮されていることをどのように指定すればよいですか？どのようなアルゴリズムなどですか？

upgradableVersions

パッケージバージョンにアップグレード可能な最小バージョンと最大バージョンを含むJSONオブジェクト。

Name	を入力します	必須	説明
minVersion	string	False	パッケージバージョンにアップグレード可能な最小バージョンを記述したJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • SemVerスキーマに準拠
maxVersion	string	False	パッケージバージョンにアップグレード可能な最大バージョンを記述したJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • SemVerスキーマに準拠

依存関係

Name	を入力します	必須	説明
componentName	string	True	コンポーネント名を表すJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • "acc" • "acs" • 「trident」 • "kubernetes"
componentMinVersion	string	False	そのコンポーネントに必要な最小バージョンを記述したJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • SemVerスキーマに準拠
componentMaxVersion	string	False	そのコンポーネントに必要な最大バージョンを記述したJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • SemVerスキーマに準拠

type_astra_label

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	
Value	string	True	

type_astra_metadata

リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです：

- Astra メタデータスキーマに準拠します。作成時に指定しない場合、ラベルのないメタデータオブジェクトが作成されます。

Name	を入力します	必須	説明
ラベル	配列[" type_astra_label "]	True	
作成タイムスタンプ	string	True	
modificationTimestamp	string	True	
作成者	string	True	
modifiedBy	string	False	

type_astra_stateTransition

Name	を入力します	必須	説明
-	string	True	
-	array[string]	True	

additionalDetails

type_astra_stateDetail

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
additionalDetails	"additionalDetails"	False	

invalidParams

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	無効なクエリパラメータの名前

Name	を入力します	必須	説明
理由	string	True	クエリパラメータが無効な理由

invalidFields

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	無効なリクエストボディフィールドの名前
理由	string	True	リクエスト本文フィールドが無効な理由

すべてのパッケージを一覧表示

GET /accounts/{account_id}/core/v1/packages

コレクション内の一致するすべてのリソースのJSON配列を返します。リクエストで個別のフィールドが指定されている場合、アイテムのJSON配列には、一致する各リソースに対して要求されたフィールドが、指定された順序で含まれます。

パラメータ

Name	を入力します	入力	必須	説明
account_id	string	path (パス)	True	包含するアカウントリソースのID • 例: {{.Account}}

Name	を入力します	入力	必須	説明
フィルタ	string	query	False	コレクションを一覧表示する際に、リソースを返すためにどのフィールドを一致させる必要があるかを示します。 サポートされているオペレータは次のとおりです： • eq - 等号 • lt/gt - より小さい/より大きい • lte/gte - 以下/以上 URLの例 ： "filter=field%20eq%20%27value%27" OpenAPI の例 ： 「field eq 'value'」
OrderBy	string	query	False	コレクションを一覧表示する際の、リソースの並び順を示します。 URLの例 ： "orderBy=name"、"orderBy=name%20desc" OpenAPI の例 ： "name desc"

Name	を入力します	入力	必須	説明
含める	string	query	False	コレクションを一覧表示する際に、どのフィールドを返すかを指定します。 URLの例 ： "include=id"、 "include=id,name" OpenAPI の例： "id" 例： id 、 packageName 、 packageVersion、 softwareType
制限（ Limit ）	string	query	False	コレクションを一覧表示する際に返されるリソースの最大数を示します。 URLの例： "limit=2" OpenAPI の例： "2"

応答

Status: 200, Returns a JSON array of all matching resources in the collection. If individual fields are specified in the request, the items JSON array will contain the fields requested for each matching resource in the order specified.

Name	を入力します	必須	説明
項目	配列[いずれか ： "package_1.0_get_response_body"、配列[]]	True	
メタデータ	"type_astra_metadata_list"	True	

▼ 回答例

```
{
  "type": "application/astra-packages",
  "version": "1.0",
  "items": [
    [
```

```

        "e280ff62-be35-4f31-a31b-a210a1ad1b33",
        "acc",
        "22.01.0",
        "install"
    ],
    [
        "e8507dad-d33f-44b3-9c15-ec55ba6f6473",
        "acc",
        "22.01.1",
        "patch"
    ]
],
"metadata": {
    "labels": [],
    "creationTimestamp": "2022-10-06T20:58:16.305662Z",
    "modificationTimestamp": "2022-10-06T20:58:16.305662Z",
    "createdBy": "8f84cf09-8036-51e4-b579-bd30cb07b269"
}
}

```

応答

Status: 401, Unauthorized

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ 回答例

```

{
    "type": "https://astra.netapp.io/problems/3",
    "title": "Missing bearer token",
    "detail": "The request is missing the required bearer token.",
    "status": "401"
}

```

応答

Status: 400, Bad request

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	
invalidParams	配列["invalidParams"]	False	無効なクエリパラメータのリスト

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/5",
  "title": "Invalid query parameters",
  "detail": "The supplied query parameters are invalid.",
  "status": "400"
}
```

応答

Status: 403, Forbidden

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/11",
  "title": "Operation not permitted",
  "detail": "The requested operation isn't permitted.",
  "status": "403"
}
```

```
}
```

エラー

Status: 404, Not found

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ エラー応答の例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/2",
  "title": "Collection not found",
  "detail": "The collection specified in the request URI wasn't found.",
  "status": "404"
}
```

用語の意味

▼ 定義を参照

type_astra_stateTransition

Name	を入力します	必須	説明
-	string	True	
-	array[string]	True	

additionalDetails

type_astra_stateDetail

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
additionalDetails	"additionalDetails"	False	

dependsOnImages

Name	を入力します	必須	説明
imagePath	string	True	このDockerイメージへのパスを含むJSON文字列。レジストリ名を含めてはならず、ルートからイメージへの絶対パスのみを含める必要があります。例：/globalcicd/acc 定義値： • 最小長さ：1 • 最大長さ：1023
imageName	string	True	Docker イメージ名を含む JSON 文字列。定義された値は次のとおりです： • 最小長さ：1 • 最大長さ：63
imageTag	string	True	この画像のタグ/バージョンを表すJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • 最小長さ：1 • 最大長さ：31

画像

Name	を入力します	必須	説明
imageName	string	True	Docker イメージ名を含む JSON 文字列。定義された値は次のとおりです： • 最小長さ：1 • 最大長さ：63

Name	を入力します	必須	説明
imagePath	string	True	このDockerイメージへのパスを含むJSON文字列。レジストリ名を含めてはならず、ルートからイメージへの絶対パスのみを含める必要があります。例：/globalcid/acc 定義値： • 最小長さ：1 • 最大長さ：1023
imageTag	string	True	この画像のタグ/バージョンを表すJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • 最小長さ：1 • 最大長さ：31
imageDigest	string	True	この画像のダイジェストを表すJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • 定義された正規表現は次のとおりです ：<code>"^(sha256:)[0-9a-f]{64}\$"</code>
dependsOnImages	配列["dependsOnImages"]	False	現在のイメージをインストールまたはアップグレードするために必要なイメージを記述するJSONオブジェクトのJSON配列。

dependsOnComponents

Name	を入力します	必須	説明
componentName	string	True	コンポーネント名を表すJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • "acc" • "acs" • 「trident」 • "kubernetes"

Name	を入力します	必須	説明
バージョン	array[string]	True	現在のイメージをインストールするために必要なコンポーネントのバージョンを定義するJSON文字列のJSON配列。

アーティファクト

Name	を入力します	必須	説明
artifactName	string	True	ファイル名を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • 最小長さ：1 • 最大長さ：63
artifactIdentifier	string	True	このファイルの識別子を含むJSON文字列。同じパッケージタイプのバージョン間では、ファイル名は変更される可能性があります、識別子は通常同じままです。定義された値は次のとおりです： • 最小長さ：1 • 最大長さ：511
artifactPath	string	True	既知の Astra Control Center データストア / ロケーションのルートからこのアーティファクトへのパスを含む JSON 文字列。例：/vmware/1.0/ 定義されている値は次のとおりです： • 最小長さ：1 • 最大長さ：1023

Name	を入力します	必須	説明
artifactVersion	string	False	提供されている場合、その成果物のバージョンを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • SemVerスキーマに準拠 • 最小長さ：1 • 最大長さ：31
dependsOnComponents	配列 ["dependsOnComponents"]	False	現在のイメージをインストール/アップグレードするために必要なインストール済みコンポーネントを記述するJSONオブジェクトのJSON配列。

files

Name	を入力します	必須	説明
fileName	string	True	ファイル名を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • 最小長さ：1 • 最大長さ：63
fileIdentifier	string	True	このファイルの識別子を含むJSON文字列。同じパッケージタイプのバージョン間では、ファイル名は変更される可能性があります、識別子は通常同じままです。定義された値は次のとおりです： • 最小長さ：1 • 最大長さ：511

Name	を入力します	必須	説明
fileMediaType	string	True	ファイルのメディアタイプを含むJSON文字列。定義済み値は、"IANA"で定義されているメディアタイプです。さらに、yamlファイル用のapplication/x-yamlまたはapplication/yamlもサポートされています。 • 最小長さ：1 • 最大長さ：211
fileContents	string	True	ファイルの内容を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • Base64 スキーマに準拠します。FIXME - これが圧縮されていることをどのように指定すればよいですか？どのようなアルゴリズムなどですか？

upgradableVersions

パッケージバージョンにアップグレード可能な最小バージョンと最大バージョンを含むJSONオブジェクト。

Name	を入力します	必須	説明
minVersion	string	False	パッケージバージョンにアップグレード可能な最小バージョンを記述したJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • SemVerスキーマに準拠
maxVersion	string	False	パッケージバージョンにアップグレード可能な最大バージョンを記述したJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • SemVerスキーマに準拠

依存関係

Name	を入力します	必須	説明
componentName	string	True	コンポーネント名を表すJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • "acc" • "acs" • 「trident」 • "kubernetes"
componentMinVersion	string	False	そのコンポーネントに必要な最小バージョンを記述したJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • SemVerスキーマに準拠
componentMaxVersion	string	False	そのコンポーネントに必要な最大バージョンを記述したJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • SemVerスキーマに準拠

type_astra_label

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	
Value	string	True	

type_astra_metadata

リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです：

- Astra メタデータスキーマに準拠します。作成時に指定しない場合、ラベルのないメタデータオブジェクトが作成されます。

Name	を入力します	必須	説明
ラベル	配列[" type_astra_label "]	True	
作成タイムスタンプ	string	True	
modificationTimestamp	string	True	

Name	を入力します	必須	説明
作成者	string	True	
modifiedBy	string	False	

package_1.0_get_response_body

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	リソースのメディアタイプ。定義された値は次のとおりです： 「application/astra-package」
バージョン	string	True	リソースのバージョン。定義された値は次のとおりです： "1.0"
ID	string	True	リソースのグローバル意識別子。定義された値は次のとおりです： UUIDv4スキーマに準拠
packageName	string	True	パッケージ名を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： - 最小長さ：1 - 最大長:31 例の値: "acc" "acs" 「trident」
packageVersion	string	True	パッケージのSemVerを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： SemVerスキーマに準拠

Name	を入力します	必須	説明
packageType	string	True	パッケージの種類を示すJSON文字列。これは、完全インストールパッケージかパッチかを示します。定義された値は次のとおりです： • "インストール" • "patch"
bundleName	array[string]	False	パッケージが含まれているバンドルの名前を含むJSON文字列のJSON配列。
severityLevel	string	True	このパッチまたはインストールの重大度レベルを示すJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • 「recommended」 - インストールを推奨 - デフォルト値 • 「critical」 - 重大なバグ修正やセキュリティパッチに対処するため、インストールを強く推奨します

Name	を入力します	必須	説明
packageState	string	True	パッケージの動作状態を示す値を含むJSON文字列。パッケージの確認とインポートが完了すると、ステータスは「complete」と表示されます。そうでない場合は、状態は「incomplete」と表示されます。定義された値は次のとおりです： • 「verifying」 - パッケージは検証中です • 「corrupt」 - パッケージが破損しています • 「incomplete」 - パッケージに要素が不足しています • 「available」 - パッケージに関連するすべての要素が利用可能であり、パッケージはすぐに使用できます。
packageStateTransitions	配列 ["type_astra_stateTransition"]	True	JSONオブジェクトのJSON配列。各オブジェクトは、特定の定義済み状態からの許可された状態遷移のセットを表します。各JSONオブジェクトには「from」と「to」というフィールドが含まれており、「from」の値は状態の名前、「to」の値は許可された宛先状態の配列です。定義された値は次のとおりです： • 状態遷移スキーマに準拠する

Name	を入力します	必須	説明
packageStateDetails	配列 ["type_astra_stateDetail"]	True	現在の「状態」に関する詳細情報を一覧表示するJSONオブジェクトのJSON配列。詳細情報が利用できない場合、この配列は空になります。 • 最小アイテム数：0
画像	配列["画像"]	False	パッケージの一部である各 Docker イメージを含む JSON オブジェクトの JSON 配列。
アーティファクト	配列["アーティファクト"]	False	このパッケージに関連付けられている追加の成果物（バイナリファイルなど）を記述するJSONオブジェクトのJSON配列。
files	配列["files"]	False	JSONオブジェクトのJSON配列。各オブジェクトは、このパッケージに関連付けられた画像以外の成果物を表します。
upgradableVersions	"upgradableVersions"	False	パッケージバージョンにアップグレード可能な最小バージョンと最大バージョンを含むJSONオブジェクト。
依存関係	配列["依存関係"]	False	このパッケージをインストールするために必要な、特定の依存関係の最小バージョンを記述するJSONオブジェクトのJSON配列
メタデータ	"type_astra_metadata"	True	リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです： • Astra メタデータスキーマに準拠します。作成時に指定しない場合、ラベルのないメタデータオブジェクトが作成されます。

type_astra_metadata_list

Name	を入力します	必須	説明
続行	string	False	
カウント	番号	False	
ラベル	配列["type_astra_label"]	False	
作成タイムスタンプ	string	False	
modificationTimestamp	string	False	
作成者	string	False	
modifiedBy	string	False	

invalidParams

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	無効なクエリパラメータの名前
理由	string	True	クエリパラメータが無効な理由

パッケージを取得する

GET /accounts/{account_id}/core/v1/packages/{package_id}

JSONレスポンスボディに格納されたパッケージAPIリソースを返します。

パラメータ

Name	を入力します	入力	必須	説明
account_id	string	path (パス)	True	包含するアカウントリソースのID • 例: {{.Account}}
package_id	string	path (パス)	True	一覧表示するパッケージコレクションのID

応答

Status: 200, Returns the stored Package API resource in the JSON response body.

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	リソースのメディアタイプ。定義された値は次のとおりです： 「application/astra-package」
バージョン	string	True	リソースのバージョン。定義された値は次のとおりです： "1.0"
ID	string	True	リソースのグローバル意識別子。定義された値は次のとおりです： UUIDv4スキーマに準拠
packageName	string	True	パッケージ名を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： - 最小長さ：1 - 最大長:31 例の値: "acc" "acs" 「trident」
packageVersion	string	True	パッケージのSemVerを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： SemVerスキーマに準拠
packageType	string	True	パッケージの種類を示すJSON文字列。これは、完全インストールパッケージかパッチかを示します。定義された値は次のとおりです： "インストール" "patch"
bundleName	array[string]	False	パッケージが含まれているバンドルの名前を含むJSON文字列のJSON配列。

Name	を入力します	必須	説明
severityLevel	string	True	このパッチまたはインストールの重大度レベルを示すJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • 「recommended」 - インストールを推奨 - デフォルト値 • 「critical」 - 重大なバグ修正やセキュリティパッチに対処するため、インストールを強く推奨します
packageState	string	True	パッケージの動作状態を示す値を含むJSON文字列。パッケージの確認とインポートが完了すると、ステータスは「complete」と表示されます。そうでない場合は、状態は「incomplete」と表示されます。定義された値は次のとおりです： • 「verifying」 - パッケージは検証中です • 「corrupt」 - パッケージが破損しています • 「incomplete」 - パッケージに要素が不足しています • 「available」 - パッケージに関連するすべての要素が利用可能であり、パッケージはすぐに使用できます。

Name	を入力します	必須	説明
packageStateTransitions	配列 ["type_astra_stateTransition"]	True	JSONオブジェクトのJSON配列。各オブジェクトは、特定の定義済み状態からの許可された状態遷移のセットを表します。各JSONオブジェクトには「from」と「to」というフィールドが含まれており、「from」の値は状態の名前、「to」の値は許可された宛先状態の配列です。定義された値は次のとおりです： 状態遷移スキーマに準拠する
packageStateDetails	配列 ["type_astra_stateDetail"]	True	現在の「状態」に関する詳細情報を一覧表示するJSONオブジェクトのJSON配列。詳細情報が利用できない場合、この配列は空になります。 最小アイテム数：0
画像	配列["画像"]	False	パッケージの一部である各 Docker イメージを含む JSON オブジェクトの JSON 配列。
アーティファクト	配列["アーティファクト"]	False	このパッケージに関連付けられている追加の成果物（バイナリファイルなど）を記述するJSONオブジェクトのJSON配列。
files	配列["files"]	False	JSONオブジェクトのJSON配列。各オブジェクトは、このパッケージに関連付けられた画像以外の成果物を表します。
upgradableVersions	"upgradableVersions"	False	パッケージバージョンにアップグレード可能な最小バージョンと最大バージョンを含むJSONオブジェクト。

Name	を入力します	必須	説明
依存関係	配列["依存関係"]	False	このパッケージをインストールするために必要な、特定の依存関係の最小バージョンを記述するJSONオブジェクトのJSON配列
メタデータ	"type_astra_metadata"	True	リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです： • Astra メタデータスキーマに準拠します。作成時に指定しない場合、ラベルのないメタデータオブジェクトが作成されます。

▼ 回答例

```
{
  "type": "application/astra-package",
  "version": "1.0",
  "id": "54edc2b3-18c5-5371-904b-ebcd04d88bdc",
  "packageName": "acc",
  "packageVersion": "22.09.1",
  "packageType": "patch",
  "packageState": "available",
  "packageStateTransitions": [
    {
      "from": "verifying",
      "to": [
        "corrupt",
        "incomplete",
        "available"
      ]
    },
    {
      "from": "corrupt",
      "to": [
        "incomplete",
        "available"
      ]
    }
  ],
  {
```

```

    "from": "incomplete",
    "to": [
      "corrupt",
      "available"
    ]
  },
  {
    "from": "available",
    "to": [
      "corrupt",
      "available"
    ]
  }
],
"packageStateDetails": [],
"severityLevel": "recommended",
"images": [
  {
    "imagePath": "/globalcicd/acc",
    "imageName": "storage-provider",
    "imageTag": "1.3.116",
    "imageDigest":
"sha256:2e04d178815537b0ad8c3224e8754e33642da781a161f1be239853dae33deafc
"
  },
  {
    "imagePath": "/globalcicd/acc",
    "imageName": "storage-backend-metrics",
    "imageTag": "1.3.45",
    "imageDigest":
"sha256:2e04d178815537b0ad8c3224e8754e33642da781a161f1be239853dae33deafc
"
  },
  {
    "imagePath": "/globalcicd/acc",
    "imageName": "credentials",
    "imageTag": "1.3.45",
    "imageDigest":
"sha256:2e04d178815537b0ad8c3224e8754e33642da781a161f1be239853dae33deafc
"
  }
],
"files": [
  {
    "fileName": "astra_control_center_min.yaml",
    "fileIdentifier": "astra_min",

```

```

    "fileMediaType": "application/x-yaml",
    "fileContents":
"VGhpcyBpcyBzdXBwb3NlZCB0byBiZSBhIGNvbXBvZWNzZWQgZmlsZSBjb250ZW50"
  }
],
"dependencies": [
  {
    "componentName": "acc",
    "componentMinVersion": "22.04.29"
  },
  {
    "componentName": "kubernetes",
    "componentMinVersion": "v1.19.7",
    "componentMaxVersion": "v1.20"
  },
  {
    "componentName": "trident",
    "componentMinVersion": "v21.01.1"
  }
],
"metadata": {
  "labels": [],
  "creationTimestamp": "2022-10-06T20:58:16.305662Z",
  "modificationTimestamp": "2022-10-06T20:58:16.305662Z",
  "createdBy": "8f84cf09-8036-51e4-b579-bd30cb07b269"
}
}

```

応答

Status: 401, Unauthorized

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ 回答例

```

{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/3",

```

```
"title": "Missing bearer token",
"detail": "The request is missing the required bearer token.",
"status": "401"
}
```

応答

Status: 400, Bad request

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	
invalidParams	配列["invalidParams"]	False	無効なクエリパラメータのリスト

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/5",
  "title": "Invalid query parameters",
  "detail": "The supplied query parameters are invalid.",
  "status": "400"
}
```

応答

Status: 403, Forbidden

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/11",
  "title": "Operation not permitted",
  "detail": "The requested operation isn't permitted.",
  "status": "403"
}
```

エラー

Status: 404, Not found

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ エラー応答の例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/2",
  "title": "Collection not found",
  "detail": "The collection specified in the request URI wasn't found.",
  "status": "404"
}
```

用語の意味

▼ 定義を参照

type_astra_stateTransition

Name	を入力します	必須	説明
-	string	True	
-	array[string]	True	

additionalDetails

type_astra_stateDetail

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
additionalDetails	"additionalDetails"	False	

dependsOnImages

Name	を入力します	必須	説明
imagePath	string	True	このDockerイメージへのパスを含むJSON文字列。レジストリ名を含めてはならず、ルートからイメージへの絶対パスのみを含める必要があります。例：/globalcid/acc 定義値： • 最小長さ：1 • 最大長さ：1023
imageName	string	True	Docker イメージ名を含む JSON 文字列。定義された値は次のとおりです： • 最小長さ：1 • 最大長さ：63
imageTag	string	True	この画像のタグ/バージョンを表すJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • 最小長さ：1 • 最大長さ：31

画像

Name	を入力します	必須	説明
imageName	string	True	Docker イメージ名を含む JSON 文字列。定義された値は次のとおりです： • 最小長さ：1 • 最大長さ：63

Name	を入力します	必須	説明
imagePath	string	True	このDockerイメージへのパスを含むJSON文字列。レジストリ名を含めてはならず、ルートからイメージへの絶対パスのみを含める必要があります。例：/globalcid/acc 定義値： • 最小長さ：1 • 最大長さ：1023
imageTag	string	True	この画像のタグ/バージョンを表すJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • 最小長さ：1 • 最大長さ：31
imageDigest	string	True	この画像のダイジェストを表すJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • 定義された正規表現は次のとおりです ：<code>"^(sha256:)[0-9a-f]{64}\$"</code>
dependsOnImages	配列["dependsOnImages"]	False	現在のイメージをインストールまたはアップグレードするために必要なイメージを記述するJSONオブジェクトのJSON配列。

dependsOnComponents

Name	を入力します	必須	説明
componentName	string	True	コンポーネント名を表すJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • "acc" • "acs" • 「trident」 • "kubernetes"

Name	を入力します	必須	説明
バージョン	array[string]	True	現在のイメージをインストールするために必要なコンポーネントのバージョンを定義するJSON文字列のJSON配列。

アーティファクト

Name	を入力します	必須	説明
artifactName	string	True	ファイル名を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • 最小長さ：1 • 最大長さ：63
artifactIdentifier	string	True	このファイルの識別子を含むJSON文字列。同じパッケージタイプのバージョン間では、ファイル名は変更される可能性があります、識別子は通常同じままです。定義された値は次のとおりです： • 最小長さ：1 • 最大長さ：511
artifactPath	string	True	既知の Astra Control Center データストア / ロケーションのルートからこのアーティファクトへのパスを含む JSON 文字列。例：/vmware/1.0/ 定義されている値は次のとおりです： • 最小長さ：1 • 最大長さ：1023

Name	を入力します	必須	説明
artifactVersion	string	False	提供されている場合、その成果物のバージョンを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • SemVerスキーマに準拠 • 最小長さ：1 • 最大長さ：31
dependsOnComponents	配列 ["dependsOnComponents"]	False	現在のイメージをインストール/アップグレードするために必要なインストール済みコンポーネントを記述するJSONオブジェクトのJSON配列。

files

Name	を入力します	必須	説明
fileName	string	True	ファイル名を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • 最小長さ：1 • 最大長さ：63
fileIdentifier	string	True	このファイルの識別子を含むJSON文字列。同じパッケージタイプのバージョン間では、ファイル名は変更される可能性があります、識別子は通常同じままです。定義された値は次のとおりです： • 最小長さ：1 • 最大長さ：511

Name	を入力します	必須	説明
fileMediaType	string	True	ファイルのメディアタイプを含むJSON文字列。定義済み値は、"IANA"で定義されているメディアタイプです。さらに、yamlファイル用のapplication/x-yamlまたはapplication/yamlもサポートされています。 • 最小長さ：1 • 最大長さ：211
fileContents	string	True	ファイルの内容を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • Base64 スキーマに準拠します。FIXME - これが圧縮されていることをどのように指定すればよいですか？どのようなアルゴリズムなどですか？

upgradableVersions

パッケージバージョンにアップグレード可能な最小バージョンと最大バージョンを含むJSONオブジェクト。

Name	を入力します	必須	説明
minVersion	string	False	パッケージバージョンにアップグレード可能な最小バージョンを記述したJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • SemVerスキーマに準拠
maxVersion	string	False	パッケージバージョンにアップグレード可能な最大バージョンを記述したJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • SemVerスキーマに準拠

依存関係

Name	を入力します	必須	説明
componentName	string	True	コンポーネント名を表すJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • "acc" • "acs" • 「trident」 • "kubernetes"
componentMinVersion	string	False	そのコンポーネントに必要な最小バージョンを記述したJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • SemVerスキーマに準拠
componentMaxVersion	string	False	そのコンポーネントに必要な最大バージョンを記述したJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • SemVerスキーマに準拠

type_astra_label

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	
Value	string	True	

type_astra_metadata

リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです：

- Astra メタデータスキーマに準拠します。作成時に指定しない場合、ラベルのないメタデータオブジェクトが作成されます。

Name	を入力します	必須	説明
ラベル	配列["type_astra_label"]	True	
作成タイムスタンプ	string	True	
modificationTimestamp	string	True	

Name	を入力します	必須	説明
作成者	string	True	
modifiedBy	string	False	

invalidParams

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	無効なクエリパラメータの名前
理由	string	True	クエリパラメータが無効な理由

パッケージを削除する

DELETE /accounts/{account_id}/core/v1/packages/{package_id}

指定されたパッケージAPIリソースを削除します。

パラメータ

Name	を入力します	入力	必須	説明
account_id	string	path (パス)	True	包含するアカウントリソースのID • 例: {{.Account}}
package_id	string	path (パス)	True	一覧表示するパッケージコレクションのID

応答

Status: 204, Indicates if the package resource was deleted.

応答

Status: 401, Unauthorized

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	

Name	を入力します	必須	説明
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/3",
  "title": "Missing bearer token",
  "detail": "The request is missing the required bearer token.",
  "status": "401"
}
```

応答

Status: 400, Bad request

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	
invalidParams	配列["invalidParams"]	False	無効なクエリパラメータのリスト

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/5",
  "title": "Invalid query parameters",
  "detail": "The supplied query parameters are invalid.",
  "status": "400"
}
```

応答

Status: 403, Forbidden

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/11",
  "title": "Operation not permitted",
  "detail": "The requested operation isn't permitted.",
  "status": "403"
}
```

エラー

Status: 404, Not found

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ エラー応答の例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/1",
  "title": "Resource not found",
  "detail": "The resource specified in the request URI wasn't found.",
  "status": "404"
}
```

用語の意味

▼ 定義を参照

invalidParams

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	無効なクエリパラメータの名前
理由	string	True	クエリパラメータが無効な理由

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。